

全国でアクション中!

ミズベリング
全国展開!!



2016.3.3 MIZBERING JAPAN



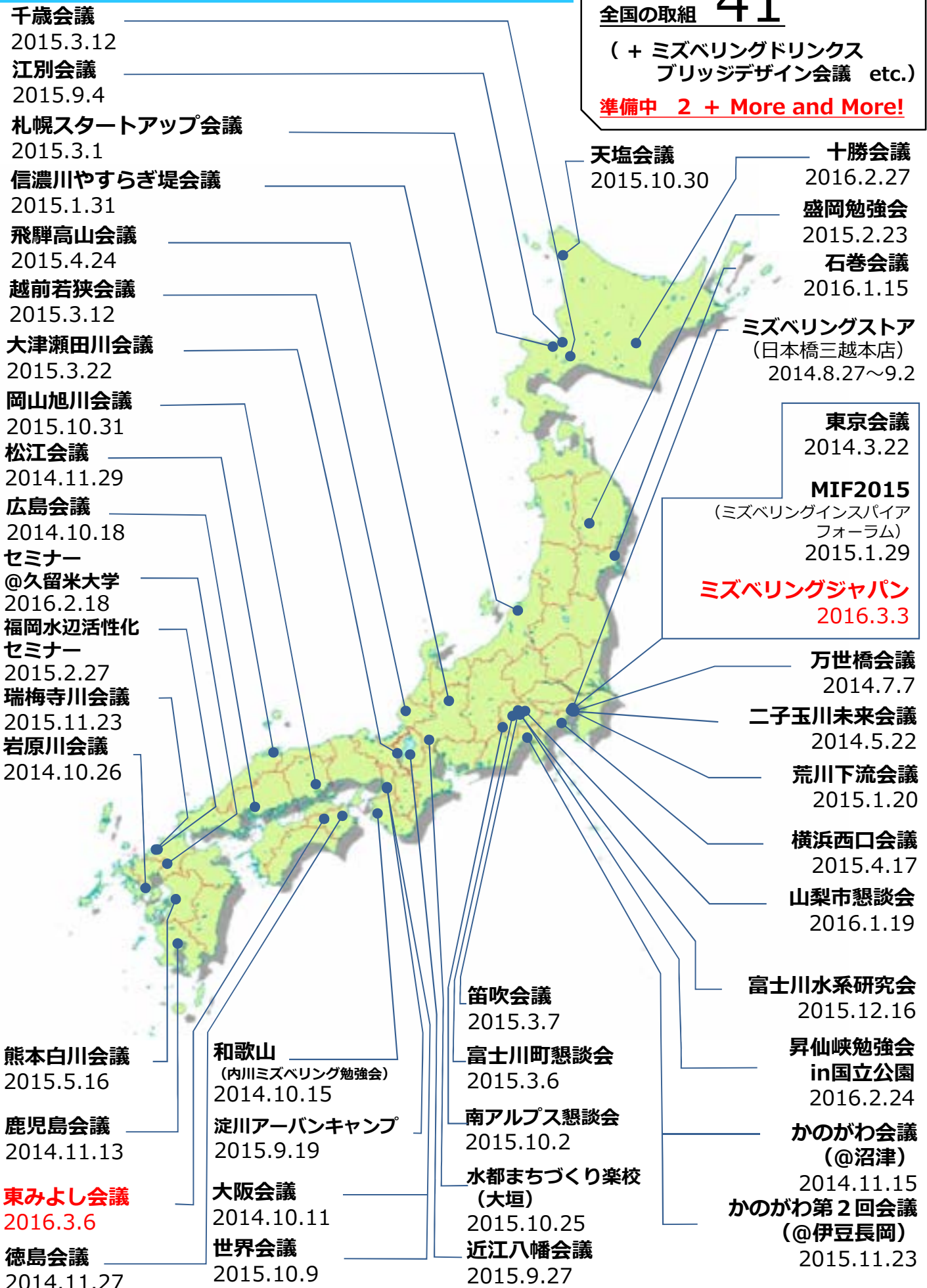
ミズベリング "全国展開"

平成28年3月1日現在

全国の取組 **41**

(+ ミズベリングドリンクス
ブリッジデザイン会議 etc.)

準備中 2 + More and More!



目次

■ 札幌会議（2015年3月1日開催）	1
■ 千歳会議（2015年3月12日開催）	2
■ 江別会議（2015年9月4日開催）	4
■ 天塩会議（2015年10月30日開催）	6
■ 十勝会議（2016年2月27日開催）	8
■ 盛岡勉強会（2015年2月23日開催）	9
■ 石巻会議（2016年1月15日開催）	10
■ 東京会議（2014年3月22日開催）	11
■ インスパイア・フォーラム（2015年1月29日開催）	12
■ ミズベリングストア（2014年8月27日から開催）	13
■ 荒川下流会議（2015年1月20日開催）	14
■ 二子玉川未来会議（2014年5月22日開催）	16
■ 横浜西口会議（2015年4月17日開催）	17
■ 信濃川やすらぎ堤会議（2015年1月31日開催）	18
■ 越前若狭会議（2015年3月12日開催）	20
■ 富士川町懇談会（2015年3月6日開催）	22
■ 笛吹会議（2015年3月7日開催）	24
■ 南アルプス懇談会（2015年10月2日開催）	26
■ 富士川水系研究会（2015年12月16日開催）	28
■ 山梨市懇談会（2016年1月19日開催）	30
■ 昇仙峡勉強会 in 国立公園（2016年2月24日開催）	32
■ かのがわ会議（沼津）（2014年11月15日開催）	34
■ かのがわ会議（伊豆長岡）（2015年11月23日開催）	
■ 飛騨高山会議（2015年4月24日開催）	36
■ 大津瀬田川会議（2015年3月22日開催）	37
■ 近江八幡会議（2015年9月27日開催）	38
■ 大阪会議（2014年10月11日開催）	40
■ 世界会議（2015年10月9日開催）	42
■ 淀川アーバンキャンプ（2015年9月19日開催）	44
■ 松江会議（2014年11月29日開催）	46
■ 岡山旭川会議（2015年10月31日開催）	48
■ 広島会議（2014年10月18日開催）	49
■ 徳島会議（2014年11月27日開催）	50
■ 東みよし会議（2016年3月6日開催予定）	52
■ 福岡水辺活性化セミナー（2015年2月27日開催）	53
■ ミズベリングセミナー@久留米大学（2016年2月18日開催）	54
■ 瑞梅寺川会議（2015年11月23日開催）	56
■ 岩原川会議（2014年10月26日開催）	57
■ 熊本白川会議（2015年5月16日開催）	58
■ 鹿児島会議（2014年11月13日開催）	60

- 活動している水辺：豊平川ほか、札幌市内の水辺
- 第1回開催状況：平成27年 3月1日（日）70人参加

さっぽろテレビ塔に集結したミズベリスト達！札幌のミズベの未来像を語り合いました！



豊平川で、こんなことしたい！

- 市街地の近くでバーベキューをやりたい！
- 正しい火の使い方や、ゴミの持ち帰り等、マナーを学ぶ場にもしたい！

話題提供：

- ・柴田寿治 氏（寿珈琲 店主）
- ・鈴木玲 氏（手稲さと川探検隊 局長）
- ・武市毅 氏（札幌市環境局みどりの推進部みどりの活用担当課審査指導係長）
- ・三上貴史 氏（NPO法人ポロクル 事務局）&齋藤大樹 氏（ポロクルクルー）

できることからコツコツと…

■豊平川河川清掃 H27.5.2(土)

「スタートアップ会議」に参加したコアメンバー（札幌大通まちづくり株式会社、札幌オオドオリ大学等）らと共に豊平川河川清掃。実際に河川敷を歩きながら、河川敷の利用面でのルールを考えました。



■タナバタイム@創成川 H27.7.7(火)



■河川清掃+α H27.10.3(土)

NPO法人グリーンバードと共同で豊平川河川清掃+カレーを食べる会を開催。河川清掃+αで人を呼び込むプランを試行し、魅力あるプログラムとなり得る感触を得ました。



水辺の豊かな時間を見直し、水辺好きの輪を広げて、水辺のムーブメントを創造するために、これからも様々な活動を展開していきます。

■主催者：札幌大通まちづくり株式会社、札幌開発建設部

■問合せ先：北海道開発局札幌開発建設部 河川計画課 熊木 [TEL：011-611-0329]
 ・E-mail：kumaki-t22aa@mlit.go.jp

- 活動している水辺：千歳川
- 第1回開催状況：平成27年 3月12日（木）65人参加

千歳青年会議所は、北海道千歳市の地域資源である清流『千歳川』に常設型オープンカフェの実現を目指し、2014年に10年後の常設化を見据えた『CHITOSE RIVER CITY PROJECT』をスタート。

千歳川の魅力を活かしたまちづくりの方向性を探るため、主催する千歳青年会議所など市内外の関係団体と共に、第1回目のミズベリング千歳会議でワークショップを開催。

たくさんの人に千歳川にもっと関心を持ってもらおう、愛着を持ってもらおうと参加者からアイデアを出してもらい『千歳川の未来図』を完成させた。



10年後の、オープンカフェ常設を目指して・・・



空が結ぶまち千歳・水が繋ぐまち千歳

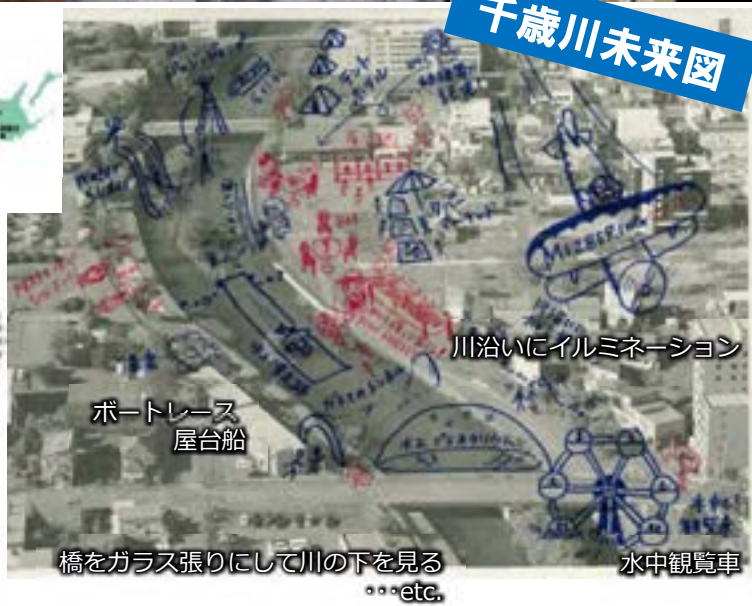
千歳市は北海道の空の玄関、新千歳空港を擁する人口約10万人のまちです。

支笏湖から市街地中心部を流れ、農村地区を潤している清流千歳川は、千歳市の3つのエリアをつなぐ象徴的な存在です。



図：千歳市泉沢向陽台HP掲載図一部改変

千歳川未来図



CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2015

2015.7.19-20



写真：(一財)石狩川振興財団提供

『CHITOSE RIVER CITY PROJECT 2015』

開催日：2015.7.19-20

開催場所：千歳川河畔公園・河川敷

来場者：約10,000名

2年目を迎え、昨年比2倍！

内容：JAZZ・ポップスなど音楽ライブ
プロジェクションマッピング
千歳川清流下り(エコラフティング)
約20店舗のカフェなど

後援・協力：千歳市・(一社)千歳観光連盟・
北海道開発局札幌開発建設部 他

H P: <http://chitose-jc.com/crcp.html>



■主催者：(一社)千歳青年会議所、札幌開発建設部千歳川河川事務所

■問合せ先：一般社団法人千歳青年会議所 [TEL：0123-24-6868]

- E-mail：mail@chitose-ic.com
- ホームページ：<http://chitose-ic.com/>
- Facebook：<https://www.facebook.com/chitose.rcp/>

- 活動している川：石狩川、千歳川
- 第1回開催状況：平成27年9月4日（金） 20人の参加

川が好きの人、川と接したい人、川を利用したまちづくりしたい人などが、江別を中心に集合。みんなのアイデアがどんどん巻物になるという斬新な進め方。できることから始めようを合い言葉に展開しています！



石狩川と千歳川の合流点



アイデアをその場で絵にすることで案が具体化し、わくわく感とスピード感を持って実行に移せます！



アイデアが見える化した絵巻物（抜粋）



かつて船運で賑わっていた江別市の条丁目地区には、歴史的な建造物が建ち並び情緒ある風景だが、人々は離れ、空家が目立ってきています。私たち江別のミズベラーは、かつて賑わっていた街並みの復活・再生を目的に、水辺を中心とした「水とまちの回遊性を高めたい」と立ち上がり、活動を始めました。水辺の活用など、様々なアイデアの中から、短期的に出来ること、中長期的に進めていくことなどに分け、出来ることから進めています。

活動状況

9月4日
第1回 ミーティング
水辺の活用企画案①
 水辺活用の意見やアイデアが次々と巻物絵になっていく



9月26日
実証実験①
水辺に本屋さんを開催
 地元からアンコールの声 札幌から来る人も…



10月2日
第2回 ミーティング
水辺の活用企画案②
 活動内容(案)について、短期、中長期に分けて整理



10月24日
実証実験④
船に乗って
「川のコンテンツ探し」



10月10日
実証実験②
世界とつながる(バンコク・トロント)
 世界大会(大阪)に合わせて江別でも海を超えて自分の街を語り合う



10月11日
実証実験③
水辺でピザパーティー
 江別レンガでピザ窯設置



11月15日
第3回ミーティング
 コンテンツを踏まえた活動目的と方向性の決定
 ・河川整備との整合を図った活動拠点の形成
 ・江別水辺マップの制作



12月9日
第4回ミーティング
河川事務所に聞いてみよう
 活動拠点となる地区は、今後河川整備(堤防整備)が予定されていることから、河川事務所と河川に隣接する空間利用などについて協議



アイデアが見える化した絵巻物(抜粋)



■主催者：ミズベリング江別（NPO法人えべつクリエート、江別河川事務所）

■問合せ先：林匡宏 [TEL：090-6966-9606]

- 活動している水辺：天塩川下流（河川公園等）
- 第1回開催状況：平成27年 10月30日（金）49人参加

最北の大河「天塩川」の河口の町「天塩町」
雄大な天塩川の流れと自然味あふれるマチ

利尻富士の夕景

天塩町

てしお仮面

さいほく
彩北のマチへ
ようこそ！

人口3,300人の小さなマチで... **全国初！**

活気あふれる**高校生と、**
天塩川の**水辺**を活用して
新たな**にぎわい**を生み出すための
アイデア会議を開催！

↑アイデア続々、天塩高校生のWSの様子

豊かな自然を求めて
天然記念物の渡り鳥たちが
やってくる

オジロワシ

「幻の魚」
日本最大の淡水魚
イトウが住む川

天塩を代表する
しじみブランド

てしお川港まつり

会議の成果

利尻富士、天塩川、
日本海をバックに
映画撮影

プラネタリウム、
マリンスポーツなど
**若者が集まれる
場所を！**

絶景の**夕日**
デートスポット

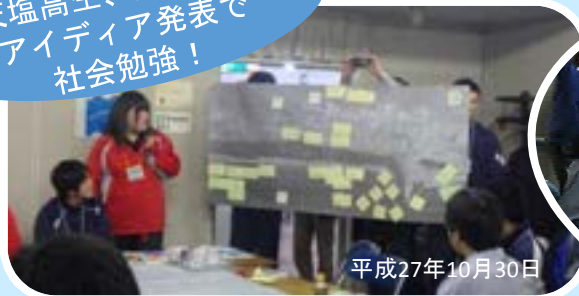
天塩川にも
ラバーダックを
浮かせよう！

ライトアップ、
水上カフェなど
天塩にも**都会的
な魅力**を！

ミズベリング×高校生×かわまちづくり＝

世代を超えたマチと水辺の活性化 **!!**

天塩高生、天塩会議
アイデア発表で
社会勉強！



平成27年10月30日



住民の皆さん
水辺で乾杯！



平成27年7月7日

天塩高生、
河川清掃で
社会貢献も！



毎年7月の河川愛護月間

アイデア
まちづくりに若者の発想を活かし、
世代間のつながりで
町のにぎわいを取り戻そう！

今後は、天塩町フェスタで音楽祭、
若い感性による町の歴史・魅力の新発見
などなど…ますますの展開に期待！

住民の手づくり
天塩町PR
マンガパンフ



天塩かわまちづくり



河川公園で
老若男女が集う
天塩町フェスタ



平成27年8月30日

北海道新聞1月8日掲載(北海道新聞提供11318)

■主催者：天塩かわまちづくり検討会

■問合せ先：天塩町 企画商工課 観光係 [TEL：01632-2-1001]

・E-mail：syoukou@teshiotown.com

・ホームページ：http://www.teshiotown.hokkaido.jp/?page_id=5128

・Facebook：【天塩かわまちづくり検討会 | Facebook】



ミズベリング十勝会議

北海道

十勝

- 活動している水辺：十勝川、札内川、帯広川
- 第1回開催状況：平成27年 8月7日（金）18名参加
- 第2回開催状況：平成28年2月27日28日 約70名参加予定

第1回ミズベリング十勝会議は、水辺をこよなく愛する民間事業者により、Facebook上での呼びかけ開催することとなった。参加者は、クリエイター、経営者、NPO、メディア、行政、水辺好き、自転車好きの総勢18名。（H27.8.7「ミズベリング十勝」発足）

シンボル”ロゴ”制作 プレスト



十勝魅力再発見 プレスト



LOGO#1



LOGO#2



LOGO#3



LOGO#4



- LOGO#1 ミズベリング十勝のオフィシャルロゴマーク・北海道の河川「清流」をモチーフに表現
- LOGO#2 ミズベリングプロジェクト全体のトーン&カラーに合わせる場合のオフィシャル用ロゴマーク
- LOGO#3 ミズベリング十勝においてイベントやアクティビティなどで使用する場合のロゴマーク
- LOGO#4 ミズベリング十勝で歴史や伝統をテーマにする場合のロゴマーク・アイヌ文様をモチーフにワッカ*を表現
*アイヌ語で“ワッカ”=湧水



帯広川イカダクルーズ
今夏 開催予定！
(モニターテスト中)

■主催者：
ミズベリング十勝

第2回ミズベリング十勝会議は、ガーデンズ十勝川温泉のオープン（H28.10）控え、十勝川温泉事業者、音更町十勝川温泉観光協会、音更町の思いにより、“水辺の観光資源を活かした地域の未来創生”をテーマとして会議開催する予定です。2日間にわたり、十勝の寒さを吹き飛ばす熱いトークと冬の魅力を活かした水辺体験を行います。

水辺
体験

とがちのトップミズベラーが集結！
東京×十勝のパネルディスカッションは必見！

東京参入

水辺
体験



遙か遠く旅をしてきた渡り鳥たちが今年もここにやってくる
～TOKACHI WINTER RIVER CRUSING（Eボード川下り）～



雄大な十勝川の河原を犬ぞりで駆け巡り水辺で優雅にTeaTime
～犬ぞりカフェ～（モニターテストを行います）

ここでしか
食べられない
食材があります

■主催者：音更町（水辺体験の主体：ミズベリング十勝）

■問合せ先：株式会社 サムライブロデュース [TEL：0155-66-4006]

- ・E-mail：nisiwaki@samuraiproduce.com
- ・ホームページ：なし
- ・Facebook：ミズベリング十勝

■活動している水辺：中津川

■第1回開催状況：平成27年 2月23日（月）60人参加

【川のまち盛岡】

岩手県盛岡市は、市内を北上川・雫石川・中津川などの川が流れる「川のまち」であり、特に中津川は市の中心部を流れ、古くから川に親しんできた川のまちです。



【ミズベリング勉強会の開催】

この中津川において、更なる賑わいの創出を目指し、平成27年2月23日「ミズベリング盛岡勉強会」を開催し、各地での取り組み状況や盛岡での今後の可能性などについて話し合いました。



【勉強会後の取り組み】

盛岡の夏の風物詩を目指す新たな取り組みとして、平成27年7月下旬から8月上旬の7日間限定で、盛岡市と市内の団体などで構成する実行委員会の企画による「中津川納涼棧敷」の取り組みが実施されました。

中津川河川敷を会場に、川のせせらぎの中で特製の料理や地酒、盛岡芸妓らの舞を堪能する企画に、県内外から多くの方が参加され楽しいひとときを過ごされました。



■主催者：岩手河川国道事務所

■問合せ先：盛岡市商工観光部観光課 [TEL：019-626-7539]

・E-mail：kankou@city.morioka.iwate.jp

・ホームページ：www.odette.or.jp

・Facebook：ja-jp.facebook.com/moriokashi

- 活動している水辺：北上川、旧北上川、北上運河
- 第1回開催状況：平成26年 12月18日（金）26人参加

「ミズベリング石巻」では、北上川、旧北上川、石井閘門等の水辺空間を活用したミズベリングに興味のある方を集め意見交換を実施しています。

平成27年6月27日に、社会実験第1弾となる「みずべマルシェin北上川」を開催しました。今後も会議を重ねながら“ミズベ”を活用した楽しいイベントを開催します！

ミズベリング石巻の活動実績（平成27年度）

H26	12月18日	第1回会議	参加者：26名（11団体）
H27	1月29日	第2回会議	参加者：35名（16団体）
	2月16日	第3回会議	参加者：48名（27団体）
	3月27日	第4回会議	参加者：24名（14団体）
	5月22日	第5回会議	参加者：23名（13団体）
	6月27日	みずべマルシェin北上川	参加者：150名
	7月 7日	水辺で乾杯！	参加者：38名
	8月13日	小さなサーカス	
	8月22日	中瀬 de BBQ	
	8月23日	トリコローレ音楽祭	
H28	1月15日	ミズベリング石巻カイギ	参加者：40名



会議（カイギ）では毎回多様な団体の方が参加して活発に意見交換



堤防完成後をイメージしながら地域の方と川沿いを歩きました



トリコローレ音楽祭、音楽と水辺の相性は抜群



小さなサーカス、子ども達に元気をあげた

「みずべマルシェin北上川」開催概要

日時：平成27年6月27日（土）13時～17時
 ※6月28日（日）は降雨により中止
 会場：旧北上川 石井閘門周辺
 主催：みずべマルシェ実行委員会



今後も“ミズベ”を活用した楽しいイベントを開催します！



雨にもかかわらずカヌー体験は人気



開催前には地元の方々とごみひろい



水辺とカフェは“マッチ”



DJは子供達に人気



水辺でBBQができることを知ってほしい

■主催者：みずべマルシェ実行委員会；（NPO法人ひたかみ水の里（河川協力団体））

■問合せ先：東北地方整備局 北上川下流河川事務所 調査第一課 [TEL：0225-94-9847]

・ホームページ：http://www1a.thr.mlit.go.jp/Bumon/J74201/homepage/mizbering/mizbering.html

・Facebook：ミズベリング石巻のフェイスブックは、右記のQRコードからアクセス→





ミズベリング東京会議

東京都

墨田区

- 開催場所：日本全国（すみだリバーサイドホール）
- 開催状況：平成26年3月22日（土） 約200名参加

○水辺とまちの未来のかたちをデザインし、持続可能な未来の創造に貢献するための『水辺とまちの未来創造プロジェクト』※1の活動の一環として実施した、『水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会（座長：陣内秀信 法政大学デザイン工学部教授）』を発端に、市民・企業・行政が三位一体となり柔軟につながる“水辺の未来創造型連携プラットフォーム”となるよう「ミズベリング・プロジェクト」を立ち上げました。



ミズベリングディスカッション

○その活動のスタートアッププログラムとして、水辺とまちの未来を語る『ミズベリング東京会議』を開催しました。

○水辺の未来について語り合い、その場で出てきた意見を即座にスクリーンにスケッチし、「水辺の未来図」を参加者全員で共有しました。



水辺の未来図ワークショップ



参加者のアイデアを集約した「水辺の未来図」

※1「水辺とまちの未来創造プロジェクト」とは
 防災・減災対策や社会資本の老朽化対策と一体となって、地域を代表する川と周辺の街並みが一体となって美しく風格のある空間を形成することを目的に、①まちにある川や水辺空間の賢い利用、②民間企業等の民間活力の積極的な参画、③市民や民間を巻き込んだソーシャルデザインの3つを基本コンセプトとして、水辺とまちの未来のかたちをデザインし、持続可能な未来を創造するプロジェクトです。

■主催：ミズベリングプロジェクト事務局

■問合せ先：ミズベリングプロジェクト事務局【TEL：03-6441-8756】

- E-mail： contact@mizbering.jp
- ホームページ： <http://mizbering.jp/>

- 開催場所：日本全国（日本橋三井ホール）
- 開催状況：平成27年1月29日（木） 約230名参加

○全米で最も住みたいまちNo.1といわれ、世界の注目を集めるポートランドに学ぶ日本の水辺の創造「ミズベリング・インスパイア・フォーラム」を開催しました。

○先進的なまちづくり手法の秘訣に迫り、日本の水辺の可能性を浮かび上がらせるため、日本の現状を突破する“対話力”を実感・体験し、今後の具体的な動きのヒントを共有しました。



<主な意見>

- ・「前向きな連鎖」が印象的だった。はじめないといけない。
- ・官民一体で成り立つコミュニケーションのあり方をドカーンと示してくれました。
- ・やはり、水辺が変わればこんなに良くなるのビジョン共有は、とても重要だと感じます。
- ・そこにいる一人一人が自分をしっかり出してフラットに話し合い、共通の何かを見いだす課程がとても大事なんだと改めて痛感。

■主催：ミズベリングプロジェクト事務局

■問合せ先：ミズベリングプロジェクト事務局【TEL：03-6441-8756】

- ・E-mail： contact@mizbering.jp
- ・ホームページ： <http://mizbering.jp/>



ミズベリングストア

東京都

中央区

- 開催場所：日本橋三越本店7階 はじまりのカフェ（Hajimarinno Café）
- 開催状況：平成26年8月27日（水）～9月2日（火） 約950名の来場者

- 日本橋三越本店7階にあるライフスタイル提案スペース「はじまりのカフェ」とミズベリングプロジェクトとのコラボレーションで実現しました。
- 新しい水辺の過ごし方、楽しみ方、味わい方を提案する期間限定の実験店舗であり、日本橋三越の腕利きバイヤーたちがミズベリングをコンセプトにセレクトした多彩なグッズの販売や、ミズベリングカルチャー教室が開催されました。



<百貨店従業員の主な意見・感想>

- ・街と川を通してつながっていける可能性が見えた。ミズベリングとのコラボでそれが可能になれば嬉しい。
- ・街について考える時に新たに“水辺”という視点が加わったことでいろいろな広がりにつながると感じた。
- ・オリジナルでぬぐい、人気。（柄、色使いがさりげなく可愛くて新鮮）
- ・川辺での昔の思い出話をされている老夫婦がいらっしやった。（今は、川との距離が離れてしまった。）



■主催：ミズベリングプロジェクト事務局

■問合せ先：ミズベリングプロジェクト事務局【TEL：03-6441-8756】

- ・E-mail： contact@mizbering.jp
- ・ホームページ： <http://mizbering.jp/>

■活動している水辺：荒川下流

■概要：東京大学の知花准教授を座長に迎え、荒川下流におけるミズベリングを目的に、各会議で検討テーマを設定し、多様なメンバーによる意見交換を実施。

■第1～4回開催状況：平成27年 1月20日、2月24日、6月29日、平成28年 1月21日

第1回ミズベリング荒川下流会議

平成27年1月20日(火)

会議荒川下流全域を対象に水辺の賑わいの創出について意見交換。

参加自治体(6)

参加企業(11)



第2回ミズベリング荒川下流会議

平成27年2月24日(火)

荒川の河川敷にある公園をテーマに水辺の賑わいの創出について具体的に意見交換

参加自治体(1)

参加企業(7)

第2回に参加した「ミズノ株式会社」が、足立区のイベントに参画



第3回ミズベリング荒川下流会議

平成27年6月29日(月)

舟運等により今後更なる賑わいの可能性がある荒川ロックゲート周辺地区を対象として、水辺の賑わいを創出する取り組みについて意見交換。

参加自治体(3)

参加企業(12)

第3回に参加した「株式会社はとバス」による防災船着場利用に向けた社会実験を活用した企画



荒川ロックゲートフェスとミズベリング社会実験

平成27年9月19日(土)に、荒川ロックゲート周辺にて「防災の第一歩は水辺に集い親しむことから」をテーマに、荒川ロックゲート完成10周年記念イベントおよび民間事業者7団体によるミズベリングの社会実験を実施。当日は晴天に恵まれ、9,200人が来場。



公募により選定された民間事業者における社会実験の実施状況



第4回ミズベリング荒川下流会議

平成28年1月21日(木)

「荒川における水辺の夜間景観」をテーマに、旧岩淵水門、岩淵リバーステーション周辺を対象として意見交換。

参加自治体(1)

参加企業(7)

参加学生(10)



荒川ライトアップ

いつおこるかわからない災害に備え、日常では訪れる人の少ない夜の荒川を、地域の方に体験してもらうため、防災イベント「荒川ライトアップ」を開催。

平成28年2月27日(土)10時~20時

メイン会場:足立区都市農業公園前河川敷

第4回会議で出されたイベントで実施可能なアイデアについて、実験的な取り組みを実施。



■主催者:荒川下流河川事務所

■問合せ先:荒川下流河川事務所 地域連携課 03-3902-8745

・ホームページ: <http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>

■活動している水辺：多摩川・野川・仙川等（二子玉川地区）

■第1回開催状況：平成26年 5月22日（木）60人参加

「地域で暮らし・働き・楽しむ人々自身による、
世界に誇るアーバンミズベリゾート
「二子玉川」の活用と発信」をミッションに、
楽しくマジメにミズベしてます！

都心から15分で到着する自然河川・多摩川に面する街、二子玉川。
そんな私たちの母なる川、多摩川を愛し、楽しみたい人たちが集い、
未来の「フタコのみずべ」の姿を想像し、語り、楽しんでいます！

地元町会・NPO等

（玉川町会・二子玉川エリアマネ
ジメンツ・NPO法人せたがや水辺
デザインネットワーク等）

「つどう」

- ・ミズベリングニコタマ会議実施
- ・ブリッジデザイン会議の開催



「ひろめる」

- ・ミズベ活用のイベント開催
（SUP体験会・ミズベ勉強会・
ミズベリングライフジャケットプロジェ
クト(coming soon!)等）



地元企業

（東急電鉄・東神開発等）



行政

（世田谷区・国交省等）

「たのしむ」

- ・ミズベリングドリンクス・ビアピック
ニック・「水辺で乾杯！」の開催
- ・多摩川源流ウォーキング、大山道
ウォーキングの開催



随時情報発信中！詳しくは

ミズベリング二子玉川未来会議

検索

へ！

■主催者：ミズベリング二子玉川未来会議

■問合せ先：ミズベリング二子玉川未来会議 代表 坪田 哲司

・E-mail：tetsuji.tsubota@gmail.com

・Facebook：https://www.facebook.com/mizberingnikotama

- 活動している水辺：帷子川（幸川、新田間川）
- 第1回開催状況：平成27年 4月17日（金）70人参加

横浜駅西口エリアの貴重な資源である帷子川、幸川、新田間川を活用して地域の魅力を高めていくため、これまで4度会議を開催し、延べ200名の参加者の方々から多くのアイデアが集まりました。

そのアイデアの中から、実現できることを少しずつ始めております。

平成27年に横浜西口夏まつりでのSUP体験やミニ水族館、冬に新田間川でイルミネーションの装飾を実現してまいりました。

今後は横浜市の将来のまちづくり指針である「エキサイトよこはま22」にも掲げられている親水空間を形成していくために、ミズベリング横浜西口会議でもできることを、ということで現在「グリーンリバープロジェクト」と称して、まずは帷子川、幸川、新田間川の基礎環境調査を実施しています。

今は川に背を向けている横浜西口のまちが、いつかヴェネチアみたいな水の都になる日を夢見て、活動してまいります。ご興味のある方はぜひご連絡下さい！



- 主催者：横浜西口元気プロジェクト実行委員会（横浜西口商和会商店街、西口幸栄商店会、横浜駅西口五番街商店会協同組合、パルナード管理協議会、北幸自治会、南幸自治会、横浜市西区役所、相鉄ホールディングス株式会社、株式会社相鉄アーバンクリエイティブ（事務局））

- 問合せ先：横浜西口元気プロジェクト実行委員会事務局（㈱相鉄アーバンクリエイティブ内）
[TEL：045-316-3139] 担当：友田、宮本
- E-mail：tomota_y@sotetsu-group.jp
- Facebook：https://www.facebook.com/YOKOHAMANOMIZUBE.WEST

- 活動している水辺：信濃川下流 やすらぎ堤
- 第1回開催状況：平成27年 1月31日（土）120人参加

信濃川のやすらぎ堤は、全国で初めて5割勾配の緩やかに整備された堤防で、一体で整備した公園緑地と合わせ、新潟中心市街地における水辺の憩いの場となっています。

会議では『みんなでえがこうやすらぎ堤の未来』をテーマに、アイデアや意見を交換し、やすらぎ堤の魅力を再確認するとともに、新たな活用について、様々な利用者が連携し積極的に挑戦していくことを誓いました。

会議後、有志により「ミズベリングやすらぎ堤研究会」を設立、さらなる賑わい創出に向け取り組み中。



- 日時 平成27年1月31日（土） 13:30～17:30
- 会場 NSTゆめホール
- 第1部 「まなぶ」先進事例基調講演 泉 英明（水都大阪パートナーズプロデューサー）
- 第2部 「かたる」やすらぎ堤を使い、愛するパネラーによるプレゼンテーション
パネラー・行政・会場参加者で“やすらぎ堤の未来”を討論
コーディネーター 岩佐 明彦（当時：新潟大学工学部建設学科准教授）
（現在：法政大学デザイン工学部建築学科教授）
パネラー 鈴木寿行、肥田野正明、小林和人、逸見覚、馬場伸行、久保田健司
- 第3部 「つながる」交流会



鈴木寿行氏

萬代橋が見える場所を活かさない手はない。体感すればやすらぎ堤の良さはわかる。



肥田野正明氏

「まちなかアウトドア」を実施。大盛況。市民の想いがこもった夢を実現したい。



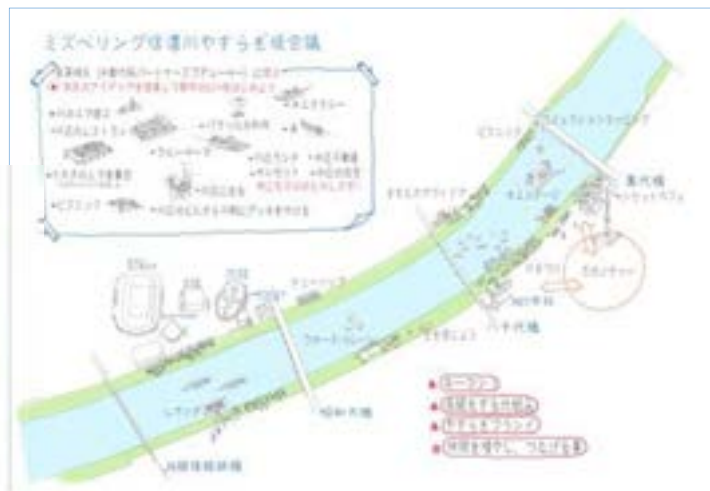
パネルディスカッションの状況



思いを語るパネラー



“まちなかアウトドア”の実施状況



様々なアイデアが形になりました

■ 新潟中心市街地の憩いの場となっているやすらぎ堤



“信濃川やすらぎ堤川まつり”



“萬代橋サンセットカフェ”



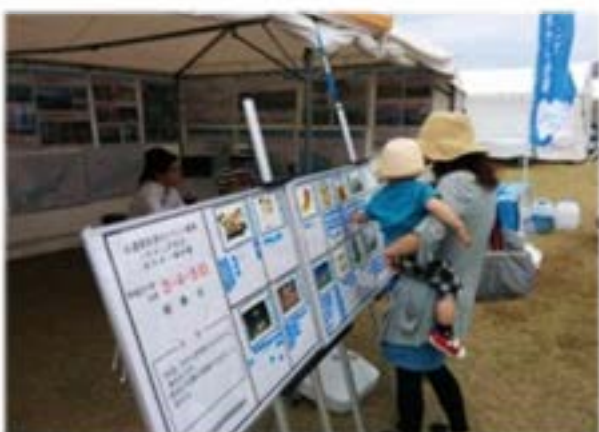
“まちなか子どもピクニック”



“新潟まつり花火大会”



“ 7.7 水辺で乾杯！ ”
 (やすらぎ堤とその周辺併せて約500人が乾杯)



“やすらぎ堤総選挙”なる利用ニーズ調査
 (総数921票のうち32%がカフェ関係に投票)



“萬代橋橋詰のにぎわいエリア”の整備イメージパース

■主催者：新潟市、信濃川下流河川事務所

■問合せ先：北陸地方整備局信濃川下流河川事務所事業対策官 [TEL：025-266-7131]

- E-mail：hrr-306001@mlit.go.jp
- ホームページ：http://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/
- Facebook：www.facebook.com/mizberingyasuragitei



ミズベリング越前若狭会議

福井県

福井市

- 活動している水辺：日野川、足羽川等（福井県内の河川すべて）
- 第1回開催状況：平成27年 3月12日（木）124人参加



MIZBERING

KICK OFF!!!

3.12 2015

ACTION

in 2015

ECHIZEN

WAKASA



Mission 会議（各流域のアイデアスパーク&アクション）



HINO



ASUWA
mission



WAKASA
mission



other...
mission



other...
mission



other...
mission

おしゃべりな
リ・BAR

04.28

08.17

12.01

12.21

10.05

11.26

12.17

01.21

Coffee Wine Bar OPEN!!!
IITERRACE

MIZBERING

2nd STAGE!!!

3.17 2016



日本人も外国人も、BBQ、カフェバー、イベントがある水辺空間が好き。いつもの空間を少しだけ演出することで、「ハレ」に変化する。時には七輪で和風に、時にはポートでアクティブに楽しめる。そんな景観がたまらなくて水辺に人が集まる。

ミズベリングで商工企業が、大学が、流域住民が、行政もが本気でリバービジネスを始めた。

水辺をプラットフォームに少子化・定住化対策を、田舎ならではのリバービジネスで地域を元気にするため、越前若狭は、水辺の「Re」を楽しく実践中！

越前若狭の水辺は、WEAK POINT から COOLPOINT へ

Re:Ver.→



MIZBERING
越前若狭

ミズベリング
越前若狭会議 2nd STAGE

2016.3.17(木) 13:10開演
福井県国際交流会館
地下1 階多目的ホール

<講演>
水都大阪パートナーズ・プロデューサー 京都府 京都府 京都府
国交省水管理・国土保全局河川環境課課長補佐 田中里佳

<ワークショップ>
「参加者すべてで作上げる越前若狭のかわまちづくり」

参加者募集中!

■主催者：リバビズ大学 in 日野川流域交流会

■問合せ先：日野川流域交流会事務局（環境文化研究所内）【TEL：0778-25-6051】

- E-mail：hinogawa@geology.co.jp
- ホームページ：http://www.geology.co.jp/weblog/hinogawa/
- Facebook：https://www.facebook.com/riverbiz/

- 活動している水辺：富士川水系
- 第1回開催状況：平成27年 12月16日（水）約50人参加

ミズベリング研究会について

富士川水系 ミズベリング
会議・懇談会 開催マップ



研究会の目的

富士川水系の水辺とまちの未来を創造していくための取り組みを推進していくためミズベリングに関する情報を関係者で共有し、産官学との連携のあり方と人材活用方策について調査・研究を行う。

富士川水系ミズベリング研究会の構成



※事務局 特定非営利活動法人 <http://www.ucon-yamanashi.jp/>
研究会事務局サポーター参加
地図総合コンサルタント、パシフィックコンサルタンツ
野村総合研究所 有志代表 古川 和年
フェリス学院大学 情報センター専任講師 内田 奈津子

第1回 富士川水系ミズベリング研究会の開催！



山日YBS(テレビ局)内

意見交換会のテーマ

- 研究会の目標
 - ①水辺を楽しむ人を増やす・育てる
 - ②水辺で街を変える人を増やす・育てる
 - ③水辺で新しいビジネスを作る人を増やす・育てる
- 以上の目標を達成する為の効果的な取組方法について**

○主な意見

- ・学生発表の場が重要
- ・異業種交流の場は貴重
- ・持続的な取り組みが必要、等



司会 研究会事務局
山梨県立大学 佐藤特任教授



研究会 座長
山梨大学 風間教授



甲府河川国道事務所
田中事務所長



(株) JTB関東
久保田マネージャー

大学生観光まちづくりコンテストの発表内容・指導教員の講演

山梨県立産業技術短期大学校



チームこぴっと
「ピンクのときめきstay～恋する乙女の休日～」
(録画上映)

山梨英和大学



ブランディング研究会チームB
「いかざー、富士川～スポーツツーリズムで広げる健康と観光のミズベリング～」
(録画上映)

山梨県立大学



藤のみなづき
「塩でまちおこし～鯉沢で“えん”joining～」
(学生発表)



山梨県立産業技術短期大学校
観光ビジネス科 田代講師



山梨英和大学
人間文化学部 杉山准教授



山梨県立大学
国際政策学部 吉田教授

研究会参加者

コメンテーター



野村総合研究所 有志代表 古川氏



フェリス女学院大学 内田講師

傍聴参加者



山梨中央銀行 佐野氏



地圏総合コンサルタント 皆川氏



パシフィックコンサルタンツ
高阪氏



昇仙峡観光協会
水晶の博物館 雨宮支配人

<上記以外>

山梨県観光部・治水課、笛吹市、山梨市、富士川町、市川三郷町、YBSグループ
山梨県立大学の学生、県立産業技術短大の学生、フェリス女学院大学の学生

■主催者：甲府河川国道事務所、大学コンソーシアムやまなし

■問合せ先：国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所 調査第一課

・TEL：055-252-8884

・富士川水系ミズベリングプロジェクトHP：

<http://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/koufu000517.html>

- 活動している水辺：富士川（増穂地区）
- 第1回開催状況：平成27年 3月6日（金）約60人参加



富士川町 増穂地区

富士川町では富士川と人々がふれあい親しむ空間を創っていくため、甲府河川国道事務所と一体となって「富士川町かわまちづくり計画」を進めています。また、富士川河川敷の水辺空間整備による新しい魅力の創出のため、ミズベリング・プロジェクトを活用し、懇談会を開催しました。

さらに、その懇談会の意見を踏まえ、医療や介護に携わる方々にも水辺の新しい活用について考えていただくため、病院内でメディカル懇談会を開催しました。

甲府河川国道事務所は、懇談会で出た「病院からの河畔の景観を向上する」などの意見を踏まえ、新しい水辺の活用に向けて「かわまちづくり計画」を推進しています。

ミズベリング懇談会の開催！



日付：平成27年3月6日
場所：富士川町民会館
参加者：約60名



富士川町長あいさつ
かわまちづくり計画を力説



講演1
「水辺の新しい活用の可能性について」



講演2
「ミズベリング・プロジェクト
について」



意見交換会

ミズベリング・メディカル懇談会の開催！

日付：平成27年6月29日
場所：富士川病院内会議室
参加者：約40名



山梨県立大学
佐藤特任教授



富士川病院
小林病院長



富士川町
志村町長



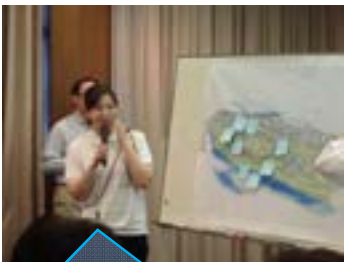
山梨県医療審議会
医務課 松土主任(代)



甲府河川国道事務所
田中事務所長



水管理・国土保全局
藤井河川環境保全調整官



子供たちが遊べる
水場がほしい！



花火の見える高台が
あったらいいなあ



桜並木、スポーツ公園、
散策路、ドッグラン...



会場から頂いた意見

懇談会の意見を踏まえ、かわまちづくり計画を推進



水辺の
陸上競技場



メディカル懇談会の意見を反映

病院から
見える桜



増穂PA

増穂IC

河川防災ステーション

親水公園

富士川病院

富士川町民広場
(陸上競技場等)

釜無川

富士川町の水辺とまちづくりに関する基本方針では、人々が川とふれあい親しめる施設の整備と保全が望まれています。こうしたことから、富士川の自然を活かした、水辺にふれあう自然観察やスポーツ・レクリエーション等を楽しむコミュニティ空間として、中部横断道の増穂PA(平成28年度供用開始予定)に接続する道の駅「富士川」と河川防災ステーションを軸に、富士川右岸を一体的に活用できるスポーツ・レクリエーション交流拠点として位置づけ、水辺空間の有効活用による水辺プラザ整備などの推進を図ることとしています。

ソフト事業としては、富士川の右岸をオープンスペースとして一体的に活用し、イベント時の機材や店舗施設等の占用許可に配慮することを計画しています。また、ハード事業としては管理用通路、護岸等の整備を実施し、治水上及び管理上の安全を図った上で、陸上競技場、河畔林の整備を行う計画をしています。

■主催者：南巨摩郡 富士川町

■問合せ先：富士川町 建設課まちづくり推進室 [TEL：0556-22-7203]

・ミズベリング懇談会in富士川町 ホームページ：

<http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp/chosei/info/machi/mizubering.html>

- 活動している水辺：笛吹川（川中島地区）、近津用水
- 第1回開催状況：平成27年 3月7日（土）約70人参加

笛吹川の石和鶉飼(徒歩鶉)は八百年の伝統を
今に伝える古代ゆかしい鶉飼です



川中島地区整備イメージ

笛吹市は、笛吹川の魅力や価値、利用方法を考え、水辺とまちのにぎわいを作ることで、主要産業である観光産業の活性化につなげるため、平成27年1月27日にミズベリング構想を立ち上げました。この構想のコンセプトは、水辺とまちの賑わいをデザインし、「つくる」だけでなく「育てる」ことを意識した創造を推進していくものです。また、この構想を推進していくためには、ひとつづくりや仕組みづくりが重要であり、産官学の関係者と連携して実施していくこととしました。

具体的な取組として、富士川水系ミズベリング研究会への参加、大学生観光まちづくりコンテストへのエントリーなどを行いました。また、それらの取組を行うための最初の取組として、ミズベリングへの関心を高め活動に賛同してくれる人、企業を集めるためのミズベリング会議を開催しました。

甲府河川国道事務所では、この構想の実現に向けたサポートをする取組を行っています。

ミズベリング笛吹会議の開催！

日 付：平成27年3月7日
場 所：笛吹市役所会議室
参加者：約70名



ミズベリング・
プロデューサー 山名氏



笛吹市
倉嶋市長



山梨大学
風間教授



(株)JTB関東
久保田マネージャー



(当時)水管理・国土保全局
藤井河川環境保全調整官



甲府河川国道事務所
田中事務所長



会議に先立ち鶉飼の実演



笛吹市長あいさつ



ワークショップの主旨説明



ワークショップ結果の発表

